



Title	学会動静 新型コロナウイルスへの学会の対応
Author(s)	谷本, 尚子
Citation	デザイン理論. 2021, 77, p. 2-3
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/78319
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

学会動静

新型コロナウイルスへの学会の対応

意匠学会会長 谷本尚子

学会の動静について

第 240 回意匠学会研究例会

2020 年 2 月 8 日、コロナ禍の影響が心配されていましたが、近畿大学にて第 240 回研究例会は、通常通り開催されました。

役員選挙開票

2020 年 3 月 7 日、関東学院大学人間共生学部において、神野由紀選挙管理委員会委員長、藤本憲太郎委員、西村美香委員及び学会事務局 谷本の立会いの下、意匠学会の役員選挙の開票が行われました。8 位同数 3 名のため、十人委員会には 11 人が選出されました。

十人委員会開催

2020 年 3 月 27 日、京都工芸繊維大学にて十人委員会を開催、本委員会では会長選挙が行われ、続いて新役員の選出、本部事務局及び編集委員会事務局が決定されました。本部事務局は、三木順子副会長が所属する京都工芸繊維大学がお引き受けくださいました。

この時、コロナ禍が心配されたため、選挙管理委員会委員長は、電話での参加となりました。学校関係者の間では本務のコロナ禍対策が深刻となり、役員の選出に際しても様々な意見が出されました。

また十人委員会での話し合いの結果、緊急事態宣言を受け、5 月例会の中止を決定しました。5 月例会の発表予定者の論文投稿について議論

がなされ、ことの緊急性を鑑みて、『デザイン理論』への投稿を認めることが決定されました。

役員会の実施について

4 月初めから、本部事務局の引継ぎを行い、新事務局にて役員会に向けての方法を模索しました。様々なソフトウェアに習熟されている京都工芸繊維大学の多田羅景太委員が事務局を引き受けてくださったこと、大変感謝しております。Skype, Google Meet, 及び Zoom での役員会の開催を検討しつつ、第 1 回、第 2 回の役員会は安全性を優先し、メール審議で行うこととなりました。

第 1 回役員会

2020 年 4 月 11-15 日メール審議

第 1 回役員会は 2020 年 4 月 11 日にメールを送信し、15 日に①新役員の決定、②議事録案、③退会希望者の承認を確認いたしました。

第 2 回役員会

2020 年 4 月 17-25 日メール審議

第 2 回役員会では、大会・総会の延期について、第 1 回と同様にメールにて審議しました。また、延期期間及び例会の形式について役員全員の意見を求め、次回の役員会で審議することとなりました。

第3回役員会

2020年5月15-20日 メール審議

2020年5月23日 オンライン会議

第3回役員会では、メール審議とオンライン会議を併用して行いました。議案は、①第62回大会の中止、②総会の形式について、③9月例会の実施と方法について、等です。

- ① 今年度の第62回大会は中止し、2021年度開催予定の大会を、今年度の開催校が引き続いて担当することになり、7月頃に会員に向けて告知することを決定しました。但し来年度においてもなお中止などの判断もあり得ることから、11月頃改めて確認の告知をする予定です。
- ② 本学会の会員には、郵送を希望される方も多くおられることから、今年度の総会は郵送による決議とすることを決定しました。
- ③ 9月に第242回例会をZoomによるオンラインで行うことを決定し、実施形式について検討しました。

第4回役員会

2020年7月18日 オンライン会議

第62回総会資料について審議しました。一部内容の変更があり、8月1日に次回臨時役員会を催すことになりました。

学会賞の授与式について検討し、9月26日の第242回例会の前に行うこととなりました。また、11月の第243回例会についてもオンラインで行うことを決定しました。

大会を延期することになったため、発表希望者への対応を審議しました。例会の発表者を増やす案も検討しましたが、最初のオンラインでの開催であり、確実な開催を念頭に、通常通り2人にするようになりました。

第5回臨時役員会

2020年8月1日 オンライン会議

第62回総会内容を確認し、オンライン例会の実施について、会員への案内、レジュメ配布方法などを検討しました。

第6回役員会

2020年9月25日 オンライン会議

ホームページに掲載するための公式のオンライン例会の実施方法を決定しました。また2月21日に予定している第244回例会をオンラインで開催することを決定しました。

発表希望者がオンラインでは通信状況に不安を感じ、発表を躊躇う場合も考えられるとの意見が出されたため、発表希望者に個々に対応する方法を検討しました。

意匠学会賞のオンライン授与式

2020年9月25日、本年度の授賞式をオンラインにて行い、学会賞、論文賞、作品賞それぞれの受賞者の紹介及び受賞者によるコメントを配信しました。

コロナ禍に直面し、全世界で新しい生活様式に適應することが要請されています。意匠学会では、会員の皆様の研究をご支援すべく、今後の運営方法を日々模索しております。

オンラインでの学会開催は、様々な制限もありますが、これを契機に新たな時代に適應した学会運営を計画し、さらなる発展を目指す所存でございます。